



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月5日

上場会社名 **santec**株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6777 URL <http://www.santec.com/jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鄭 台鎬
 問合せ先責任者 (役職名) 業務部次長 (氏名) 山下 英哲 TEL 0568-79-3535
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,479	7.0	553	19.8	693	16.0	556	53.3
29年3月期第3四半期	3,252	20.9	462	96.2	597	73.1	362	△38.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 556百万円 (34.7%) 29年3月期第3四半期 413百万円 (206.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	47.32	—
29年3月期第3四半期	30.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	9,771	8,510	87.1	723.63
29年3月期	9,342	8,106	86.8	689.28

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 8,510百万円 29年3月期 8,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	8.6	710	11.7	790	0.9	540	8.9	45.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	11,961,100株	29年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	200,443株	29年3月期	200,314株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	11,760,728株	29年3月期3Q	11,760,786株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日。以下、「当第3四半期」)における世界経済は、米国をはじめとする海外の政策動向や地政学リスクに留意する必要があるものの、緩やかな改善基調で推移しました。

このような中、当社グループは、平成30年3月期の基本方針として「ニッチ市場開拓とベンチャー精神回帰」を掲げ、ユニークな研究開発と積極的なマーケティング活動を行い、社員の能力開発に重点的に取り組みながら、事業活動を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期における売上高は、製造現場向け波長可変光源の売上が好調であったことにより、3,479百万円(前第3四半期比7.0%増)となりました。採算性の高い光測定器関連事業の売上比率が高まったことから、営業利益は、553百万円(前第3四半期比19.8%増)となり、為替差益38百万円を計上したことにより、経常利益693百万円(前第3四半期比16.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、556百万円(前第3四半期比53.3%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 光部品関連事業

同事業におきましては、米国向け売上が引き続き伸び悩んだことから当第3四半期の売上高は1,195百万円と前第3四半期の1,216百万円に比べて1.7%減少いたしました。セグメント利益は134百万円と、前第3四半期のセグメント利益182百万円に比べて26.1%減少しております。

② 光測定器関連事業

同事業におきましては、米国におけるOCT光源の売上が前第3四半期と比較して低調であった一方で、中国を含むアジア地域における製造現場向け波長可変光源の売上が好調であったことにより、当第3四半期の売上高は1,897百万円と、前第3四半期の1,657百万円に比べて14.5%増加いたしました。セグメント利益は382百万円と前第3四半期のセグメント利益243百万円に比べて57.5%増加しております。

③ システム・ソリューション事業

同事業における当第3四半期の売上高は386百万円と前第3四半期の379百万円と比較して、1.8%増加いたしました。インターネットを利用した画面共有ソフトウェアが新規、更新案件、ともに安定的に伸びたことが主な要因であります。セグメント利益は36百万円と前第3四半期のセグメント利益37百万円に比べて2.4%減少しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末(9,342百万円)に比べて429百万円増加し、9,771百万円となりました。これは、現金及び預金、投資有価証券が増加したことによるものであります。

② 負債

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,235百万円)に比べて25百万円増加し、1,261百万円となりました。これは、前受金などのその他流動負債が減少した一方で、賞与引当金、未払法人税等が増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末(8,106百万円)に比べて403百万円増加し、8,510百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した連結業績予想を変更しておりません。

当第3四半期末時点で、親会社株主に帰属する四半期純利益は、通期業績予想(540百万円)を超過しておりますが、当社を取り巻く経営環境に不確定な要素が見受けられ、光部品関連事業及びOCT光源の北米とヨーロッパ向け売上が想定を下回っております。現在、当連結会計年度の業績に与える影響について精査しており、今後、経済情勢や業績の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,364,338	2,564,117
受取手形及び売掛金	854,811	733,339
電子記録債権	11,512	72,279
商品及び製品	272,986	360,147
仕掛品	136,556	82,290
原材料	183,584	211,984
その他	97,607	111,417
貸倒引当金	△1,052	△3,051
流動資産合計	3,920,344	4,132,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,446,415	1,398,112
機械装置及び運搬具(純額)	22,856	18,014
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	1,110	740
建設仮勘定	5,840	8,768
その他(純額)	131,556	133,769
有形固定資産合計	3,200,356	3,151,982
無形固定資産	27,863	29,205
投資その他の資産		
投資有価証券	2,154,460	2,417,934
その他	39,145	39,982
投資その他の資産合計	2,193,605	2,457,917
固定資産合計	5,421,825	5,639,105
資産合計	9,342,169	9,771,630

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,709	337,601
未払法人税等	59,255	108,580
賞与引当金	24,776	91,136
役員賞与引当金	5,020	—
その他	367,872	199,685
流動負債合計	748,634	737,004
固定負債		
退職給付に係る負債	418,728	443,746
資産除去債務	12,164	12,374
その他	56,121	68,099
固定負債合計	487,014	524,220
負債合計	1,235,649	1,261,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	2,066,940	2,470,597
自己株式	△97,194	△97,374
株主資本合計	8,157,777	8,561,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,876	△27,350
為替換算調整勘定	△38,380	△23,498
その他の包括利益累計額合計	△51,257	△50,848
純資産合計	8,106,520	8,510,405
負債純資産合計	9,342,169	9,771,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	3,252,631	3,479,274
売上原価	1,601,428	1,574,406
売上総利益	1,651,203	1,904,868
販売費及び一般管理費	1,189,004	1,351,368
営業利益	462,198	553,499
営業外収益		
受取利息	60,974	82,487
受取配当金	2,076	2,509
為替差益	75,834	38,064
その他	25,991	46,650
営業外収益合計	164,877	169,712
営業外費用		
支払利息	30	30
賃貸不動産関係費用	9,581	9,583
休止固定資産関係費用	15,474	15,447
その他	4,105	4,751
営業外費用合計	29,192	29,813
経常利益	597,883	693,398
特別利益		
固定資産売却益	4,789	—
投資有価証券売却益	3,530	28,042
特別利益合計	8,320	28,042
特別損失		
固定資産除却損	530	192
投資有価証券評価損	150,884	—
特別損失合計	151,414	192
税金等調整前四半期純利益	454,789	721,248
法人税等	91,810	164,701
四半期純利益	362,978	556,547
親会社株主に帰属する四半期純利益	362,978	556,547

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	362,978	556,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,959	△14,473
為替換算調整勘定	4,643	14,882
その他の包括利益合計	50,602	408
四半期包括利益	413,581	556,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	413,581	556,955
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによつて著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	1,216,087	1,657,052	379,491	3,252,631
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,216,087	1,657,052	379,491	3,252,631
セグメント利益	182,057	243,071	37,069	462,198

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高				
外部顧客への売上高	1,195,248	1,897,593	386,433	3,479,274
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,195,248	1,897,593	386,433	3,479,274
セグメント利益	134,516	382,811	36,171	553,499

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。